

開講科目名 / Course	小児看護学概論	
ターム・学期 / Term・Semester	2021年度 / Academic Year 前期	
開講区分 / semester offered	前期	
単位数 / Credits	1.0	
学年 / Year	2	
主担当教員 / Main Instructor	高野 政子	
担当教員名 / Instructor	高野 政子、草野 淳子、足立 綾	
必修・選択 / compulsory subject	必修	
講義形態 / Class Type	講義	
科目の目的と概要	小児医療および小児看護学の変遷と専門性や、我が国の小児保健と児童福祉施策と、医療・福祉を学ぶ。また、小児看護の役割と看護上の倫理を学ぶ。さらに小児各期の成長・発達の特性を学ぶ。	
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 小児の特性および小児看護の役割を述べることができる。 2. 小児各期の成長・発達について述べるができる。 3. 子どもを取り巻く保健・医療・福祉の動向を述べるができる。 4. 小児各期の栄養について述べるができる。 5. 小児医療における倫理について述べるができる。 6. 自己の子ども観を述べるができる。 	
DPとの対応	2.看護を遂行するための幅広い知識と観察力・臨床推論能力、マネジメント能力、3.心豊かな人間性と倫理観、4.より健康な社会の実現に向けて課題を見出し、改革・改善する力	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 01. 小児看護の特徴と理念、小児と家族の諸統計 02. 小児看護の変遷と子ども観 03. 小児看護における倫理、子どもの権利 04. 小児の成長・発達 05. 小児の栄養 06. 子どもの安全と事故防止 07. 遊びの機能と発達 08. 小児と家族を取り巻く社会と福祉施策 09. 小児看護で用いる理論 10. 乳児期の成長と養育と看護 	
その他の授業の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化に伴い子どものイメージをどのように持っているかを「私の子ども観」というテーマでレポートにまとめる課題を課している。短時間ではあるが、最終回に数名に発表をしてもらう。 ・小児のイメージがない学生もいるため、視聴覚教材を活用してイメージできるように工夫している。 	
時間外学修	レポート課題あり。	
評価方法と評価割合	筆記試験（90％）、出席状況（5％）、レポート（5％）等を総合的に評価する。	
テキスト	系統看護学講座 専門看護学 小児看護学[1]（医学書院）	
参考書		
履修する上で必要な要件		
その他		
教員の実務経験	有・無	有
	内容	高野政子：病院のNICU、小児病棟、小児科外来の看護師 草野淳子：保健所の保健師 足立綾：病院の看護師
教員以外で指導に関わる者の実務経験	有・無	無
	内容	
実務経験をいかした教育内容	講義では、臨床で経験した事例を話して、テキストの内容を具体的に説明する。	